

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区
木更津東ロータリークラブ
2018-19 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市東中央 3-5-2 第2 三幸ビル 101 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2018-19 年度国際ロータリーテーマ
インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION

第 30 回 例会 NO. 2442 2019 年 2 月 27 日 (水)

マテラ の 洞窟住居 と 岩窟教会公園



1993 年登録 世界遺産

■司会進行 浅野文夫 SAA



- ◆点鐘 渡邊元貴会長 12時30分
- ◆Rソング「それでこそロータリー」
- ◆出席 会員 50 名
出席 37 名・欠席 13 名
- ◆出席率 75.51 %

◆ゲスト・来訪ロータリアン紹介 渡邊元貴会長

- ◇ガールスカウト 14 団 丸山京子様
- ◇ボーイスカウト 3 団 酒井秀子様
- ◇ボーイスカウト 2 団 野中裕子様
- ◇坂出東 RC 会長 植條敬介様
- ◇坂出東 RC 幹事 綾 崇平様
- ◇地区職業奉仕委員長 鶴沢和弘様

◆前々回出席率 46.34 % 修正後出席率 56.09%

◆欠席者【敬称略】

石渡正明・石渡雄悟・齊藤新一・嶋津正和
鈴木秀幸・小林裕治・小林千晃・叶川博章
三沢 猛・林田謙志・宮寺順子・藤野宏治

◆結婚祝【敬称略】

・2/22 大里光夫



ホームページ <http://ki-east-rotary.ala9.jp>

木更津東ロータリークラブ

会 長 渡 邊 元 貴
幹 事 大 里 光 夫
編 集 勝 呂 泰 樹

国際ロータリー

R I 会 長 バ リー・ラ シ ン
地区ガバナー 橋 岡 久 太 郎
ガバナー補佐 吉 野 和 弘

■BIG&R の会 助成金の授与 渡邊元貴会長



■会長挨拶・報告

渡邊元貴会長



世間のルールが多すぎて窮屈とお感じになっている方は少ないと思います。

私の職場では、ドキュメント管理の量が非常に多いのです。ご利用者の経過観察記録、健康状態の管理はもちろん、事故を未然に防ぐためのヒヤリハ

ット報告、まるで ISO の要求項目をクリアするための文書管理のように感ずることもあります。何から何まで、記録、記録です。人手が不足していることに加えて、そのような記録作業が社員のストレスになっています。なぜ記録が必要なのか、もちろんよりよいケアをするための情報を共有することが大切です。しかし、その一方で、訴訟リスクへの備えとしての記録という一面もあります。社員が疲弊していきます。今後、私はこのような現状に対して、ISO を放棄したいと考えています。

日本の世の中が、ルールでがんじがらめになればなるほど、争いが増えていくような気がします。争いごとを防ぐはずのルールが、逆に重箱の隅を突つつくような新たな争いごとを作っているように感じられてなりません。何かしつかりとした精神的支柱のようなものがルールを包括する世の中にならないものかと思えます。

少し、話が変わりますが、

長男が、結婚しそうです。お相手は看護師さんです。渡邊家に嫁にきてくれるそうです。

3月になりましたら、先方のご両親と顔合わせをすることになっているので、楽しみです。

その長男が幼い時、突然、私は質問されたことがあります。

「お父さんとお母さんはなぜ結婚したの？」

私は咄嗟のことで答えに窮しておりましたが、妻がさらっと答えました。

「何となくよかったから」

父親としては、子供に対して理屈で答えたいくなるものです。ところが、女性の感性でしょうか。男性にはこのような答え方はできません。少なくとも自分には。

「何となくいい」

このなんとも言えないあいまいな表現が、世の中のルールに汲々としている自分が励まされているようで、最近には気に入っております。

「こうでなければならぬ」というルールによって、「何となくいい」がどんどん少なくなっている気がしています。こんなことを言っていると、「ぼーっと生きてんじゃねーよ！」と突っ込まれそうですが、これも私は好きです。何となく朗らかに生きる、しかし、ぼーっとしない。皆さんはどうお感じですか。

■幹事報告

大里光夫幹事



1. 幹事報告

1) 特になし

2. 他クラブからのお知らせ

1) 富津中央 RC より「例 会変更のお知らせ」が届いておりますので回覧いたします。

3. その他のお知らせ

1) 特になし

4. 回覧

・富津中央 RC より「例会変更のお知らせ」

■委員会報告

◇坂出東 RC 会長挨拶



植條敬介会長



綾 崇平幹事

皆さんこんにちは。本日は、木更津東 RC 様のこのような例会の貴重なお時間を当クラブの 50 周年の PR のために、与えていただいたことを感謝いたします。

この会場は昨年、木更津東 RC の 50 周年の記念式典に参加させていただいた時、非常に素晴らしい会場だなと感じております。本来であれば、姉妹クラブと関係の深い、当クラブの先輩方々が直接この会場にきて、直接ご挨拶しなければならないのですが、会長・幹事という立場から、代わってご挨拶とさせていただきます。

話はかわりますが、5/18 に我々の 50 周年記念式典を行う予定となっております。また実行委員長は吉原食糧株式会社の吉原良一会員です。今現在実行委員長を中心に、式典、懇親会の準備を進めております。また、翌日のツアーも含め、しっかりと会員のメンバーで検討して進めておりますので、木更津東 RC の参加してくださる会員様は楽しみにしててください。

今回私自身、このような 50 周年ということでこの木更津東 RC にお邪魔させていただいたわけですが、今まで大先輩たちは姉妹クラブとしてのつ

ながりで、木更津東 RC の皆様とコミュニケーションがとれる間柄になっておりますが、我々若い世代はまだまだであり、これからだろうと思いません。昨年の貴クラブからの 50 周年から続いて、今回の坂出東 RC の 50 周年に皆様に参加していただき、木更津東 RC と坂出東 RC、両クラブの友好関係がますます深まっていけるよう努力していきたいと思えます。

どうか今後、皆様との友好関係が 5 年、10 年、20 年と後世にまで引き続いて行けるようにと心からお願いし、本日は 50 周年の案内と姉妹クラブ締結 30 周年の両クラブの発展を願い、これからの期待を含め、ご挨拶とかえさせていただきます。ありがとうございました。

◇坂出東 RC 50周年例会参加申し込みについて
松岡邦佳副会長



格安飛行機のチケット締め切りは、今週金曜日【3/1】となっておりますので宜しくお願いたします。

◇ニコニコボックス クラブ管理運営委員会
近藤直弘会員



・坂出東 RC
植條敬介会長
綾 宗平幹事

本日は、貴重な例会の時間を 50 周年のお願いをさせていただきありがとうございました。今後も両クラブが友好に発展できるようご指導よろしくお願いたします。

・渡邊元貴会長

坂出東 RC 植條敬介会長 ・綾 宗平幹事
創立 50 周年誠にありがとうございます。
また、地区職業奉仕委員長の鶴沢様の卓話を楽しみにしております。

・渡邊慎司会員

本日は 2790 地区職業奉仕委員長の鶴沢さんに卓話を頂きます。宜しくお願いたします。

・大里光夫会員

結婚祝いの花束有難うございました。結婚日が 2 月 22 日ですが合わせてニャンニャンで猫の日だそうです。6 月から飼い始めた猫も一緒に祝うことが出来ました。

・濱田昌己会員

昨年内示があり、八王子にあります高尾営業部に転勤する事となりました。お役に立てず申し訳ございません。初めてロータリー会員となり本当に勉強になりました。八王子でもロータリーに入会しようと思っておりますので引き続き宜しくお願い致します。

・倉島和広会員

今月は東洋に有名人が 2 人も来店されました。

2/11 に細川たかしさん

2/21 に花田虎上さん【若乃花】おにいちゃんです。これを機に有名人が来店する店として炎上してくれるとよいのですが、なかなかね〜

■例会アワー

職業奉仕・公共イメージ委員会

司会 渡邊慎司会員



本日は、第 2790 地区職業奉仕委員長の卓話をさせていただきます。

【資料】

「職業奉仕の手引き」

テーマ 「職業奉仕を实践しよう」

卓話者

第 2790 地区職業奉仕委員会

委員長 鶴沢和弘 様



今年が平成が終わり新しい元号の時代を迎えます。我々ロータリアンにも変革して行くことが求められています。現在、日本には約 9 万人のロータリアンが在籍していますが最盛期には 1 2 万人を数えました。日本はロータリー発祥の地であるアメリカに次いで第二のロータリー大国でした。(現在はインドに次いで第三位) 今世紀に入って欧米先進国の多くでロータリアンは減少していますが、その中でも日本の減少率が突出しています。メンバーの退会防止や会員増強が思うほど進まないのは日本の景気の影響だけでしょうか。日本のロータリーはもっと積極的に奉仕活動を行い、それを世界に発信していくことが求められています。

日本のロータリーが大切にしている職業奉仕は五大奉仕部門の中の第二の奉仕部門でありその他の奉仕部門と同じように奉仕プロジェクトの実践が必要です。自己の職業の品位と道徳水準を高め社会から尊重される存在になることだけで満足するのではなく、クラブが開発した実際の奉仕プロジェクトに積極的に参加することが求められています。近江商人がお手本の「三方良しの精神」の「売り手良し、買い手良し」は経営理念として大切に育み、そして「世間良し」は実際の奉仕プロジェクトを企画して実践することが我々ロータリアンの使命です。

職業奉仕とは自分のスキルや知識・人脈など持てるものを使い個人やクラブで時には他の団体と協力して奉仕対象が明確で効果が期待できるプロジェクトを企画・実践する事です。

職業奉仕の手引き： 実践しよう

「職業奉仕」という概念

「ロータリーの目的」(前頁を参照)は、ロータリーの存在目的とロータリアンの責務について記した哲学的な声明です。職業奉仕は、「目的」の第2項を主体としており、この項で、ロータリアンは次のことを奨励し、習むことが求められています。

- 職業上の高い倫理基準
- 役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

職業奉仕はどのように実践できるでしょうか。以下にいくつかの方法をご紹介します。

- 例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う
- 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす
- 高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す
- 若者のキャリア目標を支援する
- 専門能力の開発を奨励し、指導する

職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。



行動しよう

職業奉仕を実践例から学ぶことができます。同様または類似した活動をクラブで実施したり、これらの例を参考に現在の活動を見直したりすることをご検討ください。

職業研修と職業スキルの向上

職業人同士の交流を目的として設立されたロータリーでは、より良い地域社会を築くために、職業やビジネスにおけるリーダーが力を合わせ、アイデアを交換し、協力関係を築くことの重要性を強調しています。ロータリー会員は、職業に関するスキル研修とサポートを人びとに提供することを通じて、自らの職業スキルの向上にも努めています。

行動しよう

ビジネスネットワークの拡張と職業スキルの向上を目的とした地域イベント

- ペンシルベニア・ロータリークラブ(米国のペンシルベニア州)は、学生や中小企業の社員が利用できる職業能力開発の機会が少ないことに注目し、地元的女性リーダーと協力して「国際女性デー」にちなんでシンポジウムを開催しました。国際ロータリー元理事も出席したこのイベントでは、地元の学生や社会人300人以上が集まり、女性のカリヤ向上と仕事と生活のバランスについての役立つ情報を学びました。
- 米国カリフォルニア州の複数のクラブは、ビジネスの研修、ツール、ネットワーキングの機会を若い職業人に提供するためのイベントを開催しました。経験豊かな職業人とキャリアの若い若者が知り合うきっかけとなったこの1日のイベントでは、起業家と慈善活動家による討論が行われたほか、人として、また職業人として成長し、キャリアを発展させるためのアイデアが紹介されました。

キャリア相談会

- ケープ・メニオン・ロータリークラブ(カナダ)は、地元高校で毎年、インターアクターを対象とした職業開発や就職指導を提供しているほか、高校生との合同奉仕活動を実施しています。
- パーミングハム・ロータリークラブ(米国アラバマ州)は、開催しているロータリーアクトクラブとのメンタリング(個人指導)プログラムを実施しています。このプログラムでは、ロータリーアクトとロータリーアクトが二人一組となって職業や市政に関する意見交換をすることで、ロータリーアクトが将来の職業やさまざまな産業部門、またロータリアンの職業について学ぶことができます。

次世代の意欲を高める

- タマル・香港ロータリークラブは、若者を対象に、生活と仕事のバランスに焦点を置いたセミナーを実施しました。会員は、旅行、宝飾、娯楽などの産業や起業に関する経験を紹介したほか、履歴書の書き方や面接に関するアドバイスを行いました。
- マドラス・インドネシア・ロータリークラブ(インド)は、インターアクトが将来の職業について考えるためのワークショップを実施しました。地区職業奉仕委員長と協力して、若者がキャリア計画を立てるための講習を行ったほか、女子生徒を対象とした特別ワークショップも開き、全体で200名を超える生徒が参加しました。

スキルと職業

職業とそのスキルの重要性を認識するロータリーには、多様な職業や経験をもつ会員があり、地域社会のさまざまな職業、ビジネス、団体とのつながりを生かした活動が実践されています。会員には、職業スキルを奉仕に生かし、自らの職業をクラブで代表するとともに、職場においてもロータリーの理念を実践する責務があります。

「ロータリー」という名称

ロータリーの名称は、創設当初、ローテーション(輪番)で各会員の職場を例会場としたことに由来します。この伝統は現在も、ロータリアンが自分の職業をクラブに紹介するというかたちで残っています。それぞれのクラブ会員に職業・専門分野スキルについて例会で紹介してもらいましょう。

行動しよう

ロータリアン行動グループに参加する：さまざまな専門分野ごとにグループがあり、ロータリアン、その家族、ロータリープログラムの参加者・学友がメンバーとなっています。メンバーは、クラブや地区によって成果あふれる奉仕プロジェクトが実施されるよう、助言したり、協力したりできます。詳しくは rotary.org/ja/actiongroups をご覧ください。

ロータリー親睦活動グループに参加、または新たにグループを結成する：同じ関心や趣味をもつロータリアン、その家族、ロータリープログラムの参加者・学友と楽しく交流できるのが、「ロータリー親睦活動グループ」です。執筆、編集・出版、保健、法律、写真、警察など、多くのグループは特定の職業分野に関連しています。詳しくは rotary.org/ja/fellowships をご覧ください。

奉仕プロジェクトで職業スキルを活用する：科学、医学、機械エンジニアリング、起業、金融、パブリックスピーキング、執筆などの自分の職業スキルを生かして、地域社会に変化をもたらす奉仕プロジェクトに参加しましょう。

地区リソースネットワークで専門知識を生かす：ロータリーの6つの重点分野、プロジェクトの計画と実施、ニーズ調査、成果の測定、あるいは大規模な補助金プロジェクトにおけるその他の側面に関する専門知識をお持ちの方は、地区の国際奉仕委員長にご連絡ください。自分の専門知識・スキルを用いて、地元クラブの活動や大きなインパクトを生むプロジェクトの立案に貢献できます。

職業に関連するロータリー友情交換に参加する：異文化における特定分野の職業体験に関心のある地区間で交換活動が実施できるよう、地区ロータリー友情交換委員長と連絡を取りましょう。若い職業人にも参加してもらい、海外で自らの職業に対する理解を深めながら、異文化交流ができる交換活動を計画しましょう。

職業奉仕の現場から

キャピトルヒル・ロータリークラブ(米国防務省D.C.)は、地元6つの非営利団体とパートナーシップを結んでいます。会員は、戦略コンサルティングとしてこれらの団体に協力し、専門的な立場から助言を提供しています。このパートナーシップの結果、次のような成果が出ています。

1. クラブ会員による奉仕への参加が増え、より大きなインパクトが生みだされた
2. クラブとパートナー団体の可視性が高まった
3. 新会員が増えた
4. 奉仕における地域社会の人びとのチームワークが強化された

点鐘 渡邊元貴会長 13:30

★ オークラアカデミアパークホテル 例会食事

本日のメニュー

Salade niseuse
ニース風サラダ

Soupe de poisson
魚介のスープ

Cari de boeuf
ビーフカレー

Dessert
デザート

Cafe
コーヒー



木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com